

〔No.28〕 きわめて厚い固定されたコンクリートの壁に正面衝突した場合に最低車速約 20km/h で作動する SRS エア・バッグを装着した自動車（以下「A 車」という）が、他の自動車などと衝突した場合の記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) A 車が走行中、進行方向の右 45°の方向から衝撃を受けた場合、衝突状況にかかわらず SRS エア・バッグは作動しない。
- (2) A 車が止まっている同型車に正面衝突した場合、SRS エア・バッグが作動する最低車速は約 40km/h である。
- (3) A 車と同型車が互いに同じ車速で正面衝突した場合、SRS エア・バッグが作動する最低車速は約 20km/h である。
- (4) A 車の車両前方中央部が電柱・立木などに正面衝突した場合、車両の損傷の大小と SRS エア・バッグの作動は一致しない。